

インドネシア 官民ミッション

2018年10月



インドネシア保健省 Secretary Generalとの集合写真

堅調な経済成長を続ける人口大国インドネシアへ、2018年10月、3年ぶり4回目となる官民ミッション団を派遣した。公的医療保険制度改革等、変革を遂げるインドネシアの最新の医療状況の情報収集を行うとともに、病院訪問や現地医療従事者とのラウンドテーブル等を通じ、現地医療関係者との関係構築およびビジネス創出に向けたきっかけづくりを行った。

◆官民ミッションの概要

期間：2018年10月29日(月)～31日(水)
場所：インドネシア共和国・ジャカルタ

参加者

【团长】相川直樹 MEJ理事
【医師】

・心疾患分野

国立循環器病研究センター

心臓血管内科部長 野口暉夫 先生

・糖尿病分野

国立国際医療研究センター

糖尿病情報センター長 大杉満 先生

【参加企業・団体】(16団体・五十音順)

アコマ医科工業、ACA Investments、
オムロンヘルスケア、オリンパス、CYBERDYNE、
スリーディー、セントラルユニ、テルモ、デンソー、
日本光電、ハクゾウメディカル、PHC、
日立製作所、フジタ医療器械、三井住友銀行、
メディポリス陽子線センター

【政府機関】

経済産業省、在インドネシア日本国大使館、
東アジア・ASEAN経済研究センター

◆プログラム概要

Cipto Mangunkusmo病院訪問

初日の10月29日午前中は、国立の総合病院チプト病院を訪問した。病院長らに出席いただいた全体会に続いて、心疾患、糖尿病、その他分野に分かれて、院内視察およびディスカッションを行った。ディスカッションを通じ、日本に期待する内容を確認することができた。

OMNI病院訪問

午後は、国内4病院を展開する私立病院オムニ病院を訪問した。今回訪問したAlam Sutera病院の病院長、医療従事者に加え、グループ経営層にもご出席いただき、日本医療の訴求および意見交換、院内視察を行った。

2018年度 インドネシア官民ミッション ～心疾患・糖尿病～

Harapan Kita病院訪問

インドネシアでは、循環器疾患による死因が最も多い。10月30日午前中に訪問したハラパンキタ病院は、国立の循環器専門病院として、治療、研究に加え、Cardiologistの教育、インドネシア国内の循環器病院・センターの監督を行っている。

ミッションでは、病院の定例症例ミーティングにて、野口先生、大杉先生より日本医療の紹介を行った後、院内視察・企業プレゼンを行った。十数名の医療従事者が参加され、日本の先生方の講演に対し多くの質問が挙がり、日本医療への関心の高さがうかがえた。

Premier Bintaro病院訪問

30日午後に訪問した本病院は、オーストラリアのラムゼイグループとインドネシア企業が合併で経営している私立病院で、2011年にインドネシア初となるJCIを取得している。富裕層をターゲットに展開している病院の視察および経営層及び医療従事者に対し、日本の医師による日本医療の紹介を行った。

Medical Networking Dinner

官民ミッションでの訪問先とミッション団の関係深耕・個別交流の場として、ネットワーキングディナーを開催した。ミッション訪問先に加え、インドネシア医療関係者を広く招待し、インドネシア側から48名にお越し頂いた。満員の会場の中、ミッション団はサンプルやパンフレット配布、小型デモ機や紹介動画等を用いて、来場者への製品説明と交流を行った。いくつかの企業は、その場で来場者との商談につながった。



ネットワーキングディナーの様子

保健省との会合

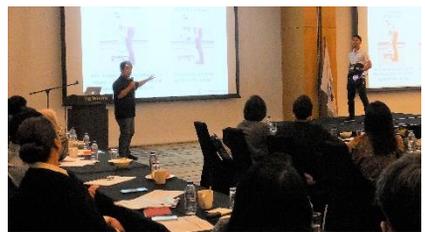
10月31日午前中は保健省のSecretary Generalの drg. Oscar Primadi 氏 及び Directorより、インドネシア医療政策の中期計画、JKN（国家医療保険）導入後の状況、医療機器登録制度についてご講演いただいた。

Secretary Generalは10月に着任されたばかりであり、ミッション参加企業の紹介のため、個別に名刺交換及び写真撮影を行った。

保健省からは、医療機器のEカタログ制度を2020年をめどに制度変更することや電子化の取組み、医療機器の国産化推進等についての言及があり、ミッション団の関心も高く、積極的に質問が投げかけられた。

私立病院協会との会合

私立病院協会（ARSSI）にはインドネシアの私立病院の約半数の850病院が加盟している。31日午後には私立病院協会および加盟病院の経営層を中心に関係者計33名にお集まりいただき、ミッション参加企業よりプレゼンテーションを実施した。また、ネットワーキングの時間も設け、企業の商談につながった。



デモンストレーションを交えてプレゼンテーションする参加企業

インドネシア大学附属病院との会合

インドネシア大学附属病院は、インドネシアにおける初の大学附属病院として、JICAの円借款事業の支援を受けて、2018年12月にオープンする。今回は、JICAインドネシア事務所の協力の下、病院長より病院の概要や役割、今後の計画等をご説明いただいた。